

2024年1月24日

柴本 和夫

① 渡る世間は鬼ばかり。令和の今は・・・

- ・政界の惨状 奢る自民の安倍派は、金と嘘ばかりなり。「どんだけ」でなく「金だけ」
- ・大河ドラマの惨状 登場人物は、藤原と源ばかりなり。高齢者は区別できないと嘆く
- ・紅白歌合戦の惨状 お名前もお顔も存じ上げない人ばかりなり。まるで異邦人の歌合戦
(演歌歌手がいない～それでええんか。高齢者はアレ(=昭和歌謡)を待っている)

② 世相の話題

- ・昔の注意は、マッチ一本火事のもと 目白の注意は、線香一本火事のもと
- ・北朝鮮から地震の見舞いあり～もしかしたら、同情したから金をくれとのメッセージ
- ・動物(豚・牛・馬)が政界に喝を入れた
豚の嘆きは～トンでも話 牛の嘆きは～モウ我慢ができない。ギューと言わせたい
馬の嘆きは～この喝が、総理の耳には、念仏となってしまうこと
- ・北陸の金沢が、韓国人に人気の秘密～金沢は《キム・タク》と読めるから
- ・岸田首相の派閥解消宣言(派閥×2=はばつはばつ=これを派閥は×と読む)
評価の言葉～先陣を切る、先手必勝の戦法、他派閥の追従を促すリーダーシップ
不満の言葉～先出しジャンケン、抜け駆け、ちゃぶ台返し 焼け太り狙いの茶番

③ 読み方の研究～あなたはどちらですか

- ・二人組が逃亡～「ふたり」組 「ににん」組 大地震発生～「おお」地震 「だい」地震
- ・好物は白子です～「シラコ」「シラス」どちらでよみますか
- ・「八代」の読み方はどうですか～「ヤシロ」か、「ヤツシロ」か、「ハチダイ」か
(あの当時、あの八代に、八代亜紀が働いた巨大なキャバレーがあったことに驚き)

④ フレーズの言い換え

- ・お仙泣かすな 馬肥やせ ⇒ 《海の汚染に抗議の声》 汚染流すな 海肥やせ
- ・人を見たら泥棒と思え ⇒ 《行列をみたらどうする》人を見たら 並ぼうと思え
- ・覆水盆に戻らず ⇒ 《どうしても田舎に帰らない妻を嘆く》 悪妻 盆に戻らず
- ・飛び出すな車は急には止まれない ⇒ 《少女Aの抵抗》連れ込むな、私は急には泊まれない
- ・無駄な抵抗はよせ ⇒ 《誰とはっきり言えないがあの人は》 無駄な化粧はよせ

⑤ ダジャレ系

- ・冬の北海道では、皆がカニを食べています～カニカニ・エブリバデイです
- ・ビールが珍しい地域は何処でしょう～アーラ?ビアです
- ・当店のコックさんは、皆日本人です～コックさんは皆国産です
- ・地震の影響で一晩中断水です～ダンスイグ・オールナイトです
- ・チャラ男の意味とは～借金を踏み倒す(=チャラにする)常習犯のことです
- ・日本航空にCA(シーエー)出身の女性社長。あのイヤミは「シェー」のポーズで驚いた
- ・合格の験担ぎ～トレペ(運がつく)タコの置物(置くとパス)「勝ちグミ」というグミ

新しい年を迎え、今年もサロンの例会に参加して、笑いの勝ち組となる

大いに笑おう～ジョークサロンで